

令和4年度香川県特別支援学校PTA連絡協議会全体会について(報告)

- 1 日 時 令和4年11月1日(火曜日) 10:20～12:00
- 2 場 所 香川県立香川丸亀養護学校 体育館
- 3 日 程
9:45～10:00 受付
10:00～10:10 開会行事
10:10～11:40 講演
11:40～11:50 質疑応答
11:50～12:00 閉会行事
- 4 参加者 各校よりPTA会員2名ずつ
本校からはPTA会長とPTA副会長(高等部)が参加
- 5 講演内容
講師 四国学院大学 教授 野崎晃弘氏
演題 「成長する我が子と共に家庭が向き合う地域生活と日常生活における取り組み
～ 生活者としての選択決定とQOLの意義～」
- 6 参加者の感想(アンケートより)
 - ・子どもへの働きかけに、具体的な気付きがありました。家庭での生活経験が大事で本人のできることを増やす、選択決定を本人にさせる、自立より自律が大切、安全重視で上限を決めてしまっていました。子どもの可能性を伸ばせるよう、まず家庭生活から取り組んでいきます。
 - ・野崎先生のお話は分かりやすく、親の立場としてどうすればいいか、どうしていけばいいか、アドバイスをいただきました。私は子どもの障害を他の人になるべく分からないようにしてきましたが、子どもが社会に出る為には、地域社会とのつながりの大切さ、必要性が分かり、これから少しでも自律できるように、親子で頑張りたいと思います。

今年度の香川県特別支援学校PTA連絡協議会(9P連)全体会も、コロナ禍のため、人数を制限して行われました。例年であれば、各校から10名程度参加しています。

令和5年度は、香川大学教育学部附属特別支援学校で開催予定です。9P連全体会は、香川県の特別支援学校9校のPTA会員が一堂に集まり、情報交換や交流ができます。

来年度、案内がありましたら、PTA会員の皆様にお知らせしますので、是非ご参加ください。